PRESS RELEASE 2026 年 11 月 10 日
No.2026-037

取材のお願い

JAPANFOUNDATION 国際交流基金

映画から SNS まで多彩な表現活動を展開する ブルネイの新進クリエイター、アブドゥル・ザイニーディ氏を招へい

11 月 23 日（月）～12 月 2 日（水）に東京・京都・名古屋を訪問



国際交流基金（JF）は、2026 年 11 月 23 日（月）から 12 月 2 日（水）までの 10 日間、ブルネイの映画監督、俳優、映像作家であるアブドゥル・ザイニーディ（Abdul Zainidi）氏を招へいします。

俳優としてキャリアをスタートしたザイニーディ氏が映画・映像制作に取り組むようになったきっかけは、ろう者である、いとこの存在でした。長編映画『Worm & the Widow』の制作を機に手話を学び、ブルネイろう者協会と連携しながら、障害のある人々をはじめ、多様な背景を持つ人々が参加できる映像制作に取り組んでいます。

また、ブルネイの民間伝承に着想を得て、子どもを連れ去る霊的存在への恐怖を描いた短編ホラー映画『Telogi』は、2025 年にフィリピンの映画祭「Ngilngig Asian Fantastic Film Festival」で上映され、『Worm & the Widow』と並ぶ代表作として知られています。

歌舞伎の様式美や身体表現、シュルレアリスムの象徴的なイメージ表現などから影響を受けたというザイニーディ氏。作品では、心理ホラーの手法も取り入れながら、現実と幻想が交錯する独自の映像世界を描き出しています。

一方で、スラップスティック・コメディを得意とし、「Faris（ファリス）」の名で SNS クリエイターとしても活動。ユーモアと社会的メッセージを融合させた映像コンテンツを SNS で発信し、多くの支持を集めています。

アジアの若手映画人を対象とした人材育成プログラム「タレンツ・トーキョー」の修了生でもあるザイニーディ氏。来日中は、映画祭や舞台、美術館などの視察に加え、中村鷹之資丈（歌舞伎俳優）との面談、映画監督や学生との交流を通じて、伝統芸能からポップカルチャーまで幅広い日本の表現文化への理解を深めるとともに、将来の創作活動につながるネットワークの構築を目指します。

アブドゥル・ザイニーディ氏の滞在中に、インタビューなどの取材が可能です（日英通訳を手配いたします）。
詳しくは、国際交流基金 ブランド推進部広報課 press@jpf.go.jp までご連絡ください。

この件に関するお問い合わせ：
国際交流基金 ブランド推進部 広報課（広報担当：福島、熊倉）
Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp

事業概要

事 業 名 称：文化人短期招へい事業
主　　催：独立行政法人 国際交流基金（JF）
被招へい者：アブドゥル・ザイニーディ（Mr. Abdul Zainidi）
　　ブルネイ・ダルサラーム国　 映画監督／俳優／映像作家

日程（予定）

11 月 24 日（火）～27 日（金）
【東京】 中村鷹之資丈（歌舞伎俳優）との面談、歌舞伎座、日本映画大学、東京都現代美術館、日本ろう者劇団、タレンツ・トーキョー　等
11 月 28 日（土）～11 月 30 日（月）
【京都】 京都市京セラ美術館、太秦映画村、京都国際マンガミュージアム、祇園・東山　等
【名古屋】 今村彩子氏（映画監督）との面談
12 月 1 日（火）
【東京】 ブルネイ大使館、曹瀟瀟氏（タレンツ・トーキョー実行委員会事務局）との面談 等
※現在、旅程の詳細を調整中です。最新情報及び取材については広報担当にお問い合せください。

事業について

国際交流基金は「日本の友人をふやし、世界との絆をはぐくむ。」をミッションに、「文化芸術交流」「日本語教育」「日本研究・国際対話」を通じて、世界各地との人的交流を促進し、相互理解と信頼関係の構築を通じて、より豊かな国際社会の実現を目指す独立行政法人です。

「文化人短期招へい事業」は、オピニオンリーダーとして高く評価される諸分野の文化人を ASEAN 諸国から日本に約 10 日間招へいし、日本側の関係機関・関係者とのネットワーキング、面談・対談、メディア取材、講演会等を通じて、対日関心および理解を深めるとともに、本人の活動や魅力を日本国内に発信することを目的とします。ASEAN 諸国での対日関心喚起・親日感の醸成および日ASEAN 友好関係の促進に向けた一助となることを目指します。

本年度は下記の文化人を招へい予定です（実施済みを含む）。

時期	招へい国	招へい者	役職など
6 月	東ティモール	ベラ・ガルヨス氏 Ms. Bella Galhos	大統領首席顧問
8 月	インドネシア	マティウス・ホー氏 Mr. Matius Ho	レイメナ研究所エグゼクティブディレクター （異文化宗教リテラシー教育プログラムの開発・普及）
11 月	ブルネイ	アブドゥル・ザイニーディ氏 Mr. Abdul Zainidi	映画監督・俳優・映像作家
3 月	ベトナム	グエン・スアン・バック氏 Mr. Nguyen Xuan Bac	コメディアン・俳優、文化スポーツ観光省舞台芸術局長 （演劇、舞踊、音楽、伝統芸能など舞台芸術全般の統括）
未定	マレーシア	アズミル・ムタリブ氏 Mr. Azmir Mutalib	国立映画振興公社最高経営責任者 （映画制作支援・産業育成・国際プロモーション）

この件に関するお問い合わせ：
国際交流基金 ブランド推進部 広報課（広報担当：福島、熊倉）
Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp

次世代共創パートナーシップ－文化の WA2.0－について

JF では 2024 年から 10 年間にわたって ASEAN を中心とするアジア諸国と、日本語教育、文化芸術、日本研究、国際対話の分野で、互いの価値を認め合う、包括的な人的交流プロジェクト「**次世代共創パートナーシップ－文化の WA2.0－**」を展開しています。

日本語パートナーズ派遣事業と、双方向の知的・文化交流事業を軸に、心と心のふれあいを通じて、多層的な人的ネットワークの強化や、対象地域と日本との将来にわたる強い信頼関係の構築を目指します。

本招へいは、日本と ASEAN 間における次世代の交流促進と人材育成を目的とする包括的な人的交流事業**「次世代共創パートナーシップ－文化の WA2.0－」**の一環として実施する**「文化人短期招へい事業」**によるものです。

◆日本語パートナーズ派遣事業
アジアの中学・高校などで日本語を教える教師やその生徒のパートナーとして、授業のアシスタントや日本文化の紹介をする人を派遣しています。

◆双方向の知的・文化交流事業
相互理解の上に成り立つコラボレーションの機会を創出することで、人と人の強い絆を培い、世界の架け橋となる次世代人材を育てます。

次世代共創パートナーシップ－文化の WA2.0－公式サイト（https://asiawa.jpf.go.jp/）では、これまでの取り組みを記事や動画で掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

以上

この件に関するお問い合わせ：
国際交流基金 ブランド推進部 広報課（広報担当：福島、熊倉）
Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp